

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防運営事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざすとともに各自治町内会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務用機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。
- ・ 市内各自治町内会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,454	48,186	46,643		1,543
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 1人		1,059	1,058
8節	消防出初式参加団体等報償費		140	120
9節	非常勤嘱託員費用弁償		144	56
	普通旅費		518	770
	研修旅費		641	499
10節	消防本部交際費		100	36
11節	消耗品費		1,083	1,080
	緊急消防援助隊食糧費		59	0
	印刷製本費		26	28
	光熱水費		19,560	20,004
	被服費		9,922	10,977
12節	廃棄物運搬手数料		112	83
	消防業務賠償責任等保険料		358	343
13節	電子複写機保守委託料		224	172
	消防職員採用試験委託料		411	173
	職員福利厚生に係る事業委託料		4,234	3,657
	産業廃棄物処理委託料		248	198
14節	LED照明機器賃借料		624	624
	寝具類賃借料		3,173	3,038
	電子複写機等賃借料		358	281
19節	神奈川県消防学校初任教育負担金		2,647	2,635
	消防大学校負担金		248	247
	全国消防長会等負担金		565	564

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設管理事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【 事業の内容 】

・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,735	23,382	23,372		10
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	各署所維持修繕料	8,177	9,623	
12節	自家用電気工作物保安管理業務手数料	820	820	
	消防用設備保守点検等手数料	586	579	
13節	庁舎清掃管理業務委託料	12,086	12,086	
	ガスヒーポン保守業務委託料	66	64	
	出動灯サインポール撤去業務委託料	0	200	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

警防活動事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
30,891	30,884	29,656		1,228
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	防火水槽土地借用謝礼(40件)		123	120
9節	研修旅費		34	20
11節	消耗品費		2,501	2,501
	消防車両燃料費		9,185	8,890
	被服費		7,606	7,533
	消防車両修繕料		6,986	6,856
12節	高圧ガス容器耐圧検査等手数料		1,021	991
	消防自動車等任意保険料		1,134	994
13節	はしご車梯体点検委託料		407	407
14節	高速道路等使用料		109	63
18節	警防活動用備品購入費		200	200
19節	神奈川県消防学校救助科等負担金		236	224
22節	自動車事故賠償金		500	0
27節	自動車重量税		849	857

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

救急活動事業

【 警防救急課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を目指した。
- ・ 救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
22,537	22,021	20,378		1,643
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
9節	研修旅費		677	220
11節	消耗品費		2,161	2,161
	印刷製本費		48	46
	維持修繕費		389	0
	備品修繕費		66	65
	医薬材料費		2,365	2,361
12節	手数料		93	82
13節	救急車搭載機器点検委託料		1,377	1,356
	特別産業廃棄物(感染性)収集・運搬・処理委託料		195	193
	メディカルコントロール指示等委託料		435	435
	救急救命士再教育委託料		1,200	1,204
	救急救命士気管挿管再教育委託料		90	90
	ビデオ硬性喉頭鏡による気管挿管実習委託料		20	20
	救急救命士気管挿管実習委託料		600	600
14節	AED貸借料(消防車両10台、公共施設53台)		2,827	2,330
	AED貸借料(コンビニエンスストア59台)		2,829	2,829
	AED貸借料(学校開放利用時等対応用25台)		837	615
	AED屋外ボックス貸借料		296	260
19節	神奈川県消防学校救急科負担金		926	841
	神奈川県消防学校救急救命特別教育負担金		3	3
	三浦半島地区メディカルコントロール協議会負担金		891	891
	救急救命士養成研修負担金		4,212	3,776

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

指令活動事業

【 指令情報課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 防災・安全
 施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
- ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を行った。
- ・消防救急無線のデジタル化について、共通波の管理・運用を県及び県内市町と共同で行うとともに活動波の管理・運用を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
132,353	132,353	128,741		3,612
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		1,352	1,346
	備品修繕料		61,910	60,814
12節	指令専用回線等電信料		13,254	12,513
	ドローン機体保険料		32	32
13節	活動波保守委託料		14,068	13,964
	高機能消防指令センター保守点検委託料		31,231	30,546
	共通波保守委託料		3,301	3,301
	活動波登録点検委託料		2,118	1,975
	119番通報に係る電話通訳業務委託料		262	262
	NET119緊急通報システム初期設定業務委託料		1,100	385
	大船消防署玉縄出張所庁舎天井修繕に係る消防指令システム移設等業務委託(台風15号被害)		0	182
14節	Eメール119番通報システム賃借料		203	201
	災害緊急情報伝達装置賃借料		65	65
	現場映像情報伝送装置等使用料		990	693
19節	災害緊急情報鎌倉エフエム負担金		1,994	1,993
	共通波運用管理等負担金		275	271
	ドローン研修業務負担金		198	198
<主な特定財源>				
	・国県支出金			62

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

予防活動事業

【 予防課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消防法令に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【 事業の内容 】

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
994	994	959		35
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	消防協力者報償費		27	0
9節	研修旅費		13	7
11節	消耗品費		870	869
	印刷製本費		26	26
19節	神奈川県消防学校火災調査科等負担金		58	57

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 消防総務課 】

【 対象となる職員 】

消防本部・鎌倉消防署・大船消防署

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	2,205,009	2,198,367
・ 2節 給料 一般職	875,768	864,726
消防職職員 242人		
短時間勤務職員 4人		
・ 3節 職員手当等	991,623	992,014
扶養手当	40,145	41,281
地域手当	139,728	138,237
通勤手当	20,229	18,555
超過勤務手当	38,558	47,661
休日給	96,746	108,383
夜勤手当	18,448	17,294
管理職手当	15,591	15,475
特殊勤務手当	9,000	8,758
期末勤勉手当	398,302	394,667
住居手当	41,750	36,167
退職手当	150,421	141,900
管理職員特別勤務手当	1,680	1,856
児童手当	21,025	21,780
・ 4節 共済費	337,618	341,627
市町村職員共済組合負担金	335,758	341,429
社会保険料	1,701	0
雇用保険料	159	198

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 10 非常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防団運営事業

【 消防総務課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資する。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行った。
- ・ 消防団員の出勤費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- ・ 消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市町との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,632	81,460	76,722		4,738
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	消防団員報酬 418人		15,068	14,088
4節	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金		1,442	1,442
5節	消防団員公務災害補償費		50	0
8節	消防団員退職報償費		9,000	9,909
	年末年始特別警備報償費		528	500
	優良団員等報償費		171	140
9節	消防団員出勤費用弁償		16,000	17,124
10節	消防団交際費		10	5
11節	消耗品費		560	1,242
	燃料費		463	474
	印刷製本費		14	6
	被服費		12,737	12,441
	分団器具置場各所修繕料		823	960
	車両修繕料		1,585	1,515
12節	IP無線機電信料		132	131
	自動車等保険料		559	502
13節	浄化槽保守点検及び清掃委託料		40	39
14節	消防団無線賃借料		815	721
	分団器具置場土地等賃借料		321	320
19節	神奈川県消防協会負担金		1,479	1,478
	消防団退職報償負担金		8,448	8,448
	本団維持費交付金		2,462	2,462
	分団維持費交付金		2,534	2,456

27節 自動車重量税

391

319

<主な特定財源>

・国県支出金

5,597

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費
 ◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消火栓管理事業 【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 防災・安全
 施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【 事業の内容 】

・水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,796	8,796	8,464		332
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 消火栓路面焼付標示委託料			332	331
22節 消火栓維持管理等補償料(2,771基)			8,464	8,133

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設整備事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民及び消防職員等

意図 消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

・腰越出張所改築工事に伴う補償は平成30年度に完了したことから執行はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
147	0	0		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

22節 腰越出張所改築工事に伴う補償金

147 0

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

車両購入事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

・各種緊急自動車の計画的な更新を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																																																																															
245,236	241,256	236,831		4,425																																																																																															
<支出内訳>																																																																																																			
			当初予算額	支出済額																																																																																															
12節	自動車リサイクル等手数料		57	57																																																																																															
	自動車自賠責保険料		44	44																																																																																															
18節	高規格救急自動車備品購入費		37,226	31,838																																																																																															
	救助工作車備品購入費		137,601	135,560																																																																																															
	消防ポンプ自動車備品購入費		48,262	47,850																																																																																															
	小型動力ポンプ付積載車備品購入費(第13・20分団)		21,838	21,276																																																																																															
27節	自動車重量税		208	206																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">現有消防車両(令和2年3月31日現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">常備消防分</td> </tr> <tr> <td></td> <td>はしご付消防自動車</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>化学消防ポンプ自動車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽付消防ポンプ自動車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>消防ポンプ自動車</td> <td>9</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>高規格救急自動車</td> <td>11</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>救助工作車</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>トレーラー(水上オートバイ積載)</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>査察車</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>防災パトロール車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>防災搬送車</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指令車(鎌倉消防署・大船消防署)</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>広報車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>乗用車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>水上オートバイ</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の車両</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">非常備消防分</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小型動力ポンプ付積載車</td> <td>28</td> <td>台</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					現有消防車両(令和2年3月31日現在)					常備消防分						はしご付消防自動車	2	台			化学消防ポンプ自動車	1	台			水槽付消防ポンプ自動車	1	台			消防ポンプ自動車	9	台			高規格救急自動車	11	台			救助工作車	2	台			トレーラー(水上オートバイ積載)	1	台			査察車	2	台			防災パトロール車	1	台			防災搬送車	2	台			指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2	台			広報車	1	台			乗用車	1	台			水上オートバイ	1	台			その他の車両	1	台		非常備消防分						小型動力ポンプ付積載車	28	台	
現有消防車両(令和2年3月31日現在)																																																																																																			
常備消防分																																																																																																			
	はしご付消防自動車	2	台																																																																																																
	化学消防ポンプ自動車	1	台																																																																																																
	水槽付消防ポンプ自動車	1	台																																																																																																
	消防ポンプ自動車	9	台																																																																																																
	高規格救急自動車	11	台																																																																																																
	救助工作車	2	台																																																																																																
	トレーラー(水上オートバイ積載)	1	台																																																																																																
	査察車	2	台																																																																																																
	防災パトロール車	1	台																																																																																																
	防災搬送車	2	台																																																																																																
	指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2	台																																																																																																
	広報車	1	台																																																																																																
	乗用車	1	台																																																																																																
	水上オートバイ	1	台																																																																																																
	その他の車両	1	台																																																																																																
非常備消防分																																																																																																			
	小型動力ポンプ付積載車	28	台																																																																																																
<主な特定財源>																																																																																																			
	・国県支出金			53,274																																																																																															
	・地方債			159,800																																																																																															

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 5 教育委員会費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

教育委員会運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,021	6,021	5,917		104
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節 委員報酬 4人			5,856	5,856
9節 研修会等費用弁償			86	10
11節 印刷製本費			9	5
19節 神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金			70	46

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さぬよう、非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。
- ・ 教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・ 事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100,046	100,046	87,541		12,505
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校技能嘱託員報酬 45人		46,368	43,241
	学校給食調理嘱託員報酬 21人		25,890	25,871
	学校給食栄養補助嘱託員報酬 0人		1,281	0
	事務補助嘱託員報酬 7人		7,409	7,394
	鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬 3人		102	102
7節	臨時的任用職員賃金		8,385	3,773
8節	研修会等謝礼		25	0
9節	非常勤嘱託員費用弁償		5,459	3,754
	普通旅費		2,013	789
	研修旅費		329	137
10節	教育委員会交際費		80	12
11節	消耗品費		1,213	1,148
	教育長来客用食糧費		10	6
	被服費		0	36
	車両修繕料		190	91
12節	手数料		0	26
	筆耕翻訳料		328	257
	自賠責保険料		68	68
14節	NHK放送受信料等		34	24
18節	文書送達用スクーター備品購入費		644	609
19節	神奈川県都市教育長協議会等負担金		218	203

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校安全対策事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。
- ・ 学校施設に係る機械警備を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
39,196	38,696	37,205		1,491
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	小学校警備委託料		33,485	31,994
	学校機械警備委託料		5,211	5,211
	警備機器移設・再設置委託料		500	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

教職員運営事業

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 教職員の適正な人事配置を行った。
- ・ 学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行った。
- ・ 一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・ 福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,671	10,671	9,652		1,019
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校訪問産業医報酬(学校訪問及び相談業務) 2人		223	198
	学校訪問産業医報酬(安全衛生協議会開催) 1人		100	99
8節	学校管理職研修会講師謝礼		32	32
9節	安全衛生協議会委員費用弁償		10	0
11節	消耗品費		76	76
13節	一日健康診断委託料		3,827	3,314
	教職員福利厚生事業委託料		3,909	3,909
	メンタルヘルス調査業務委託料		595	579
14節	校長会会場使用料		5	4
19節	神奈川県公立小中学校長会等負担金		1,894	1,441

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

学校施設管理事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・学校用地賃借事務の外、建物共済保険事務等の学校施設管理事務を行った。
- ・台風19号に起因して腰越小学校、稲村ヶ崎小学校及び玉縄中学校の敷地内で発生した倒木等による事故について、損害賠償金を支払った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,808	43,308	43,058		250
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	文具類等消耗品費		70	70
12節	建物共済保険料		2,124	2,124
14節	学校用地賃借料		39,894	39,894
	第二中学校テニスコート用地使用料		720	446
22節	台風19号に起因する損害賠償金		0	524

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】

教育長

教育部のうち教育総務課(生涯学習センターを除く)・学校施設課・学務課・教育指導課・

教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	583,189	564,032
・ 2節 給料		
特別職 1人	8,592	8,592
一般職	195,534	194,561
一般職職員 50人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	298,358	279,607
扶養手当	5,793	4,634
地域手当	32,327	32,031
通勤手当	4,283	4,937
超過勤務手当	12,786	12,174
休日給	0	81
管理職手当	8,456	8,620
期末勤勉手当	94,125	94,759
住居手当	5,374	6,018
退職手当	132,854	114,289
管理職員特別勤務手当	0	19
児童手当	2,360	2,045
・ 4節 共済費	80,705	81,272
市町村職員共済組合負担金	74,630	75,207
社会保険料	5,560	5,619
雇用保険料	515	446

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校保健事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【 事業の内容 】

・児童生徒の健康の保持・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
62,445	59,921	57,453		2,468
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	学校医報酬 114人	35,503	35,531	
	学校薬剤師報酬 26人	4,580	4,595	
7節	臨時的任用職員賃金	735	486	
8節	腎臓疾患及び糖尿病判定委員謝礼	480	480	
	心臓疾患判定委員謝礼	520	140	
	運動器疾患判定委員等謝礼	410	200	
11節	消耗品費	726	670	
	印刷製本費	21	17	
	医薬材料費	110	92	
12節	環境衛生検査等手数料	462	391	
13節	就学時健康診断業務委託料	1,801	1,800	
	腎臓病及び糖尿病検診業務委託料	3,666	2,948	
	心臓病検診業務委託料	5,850	4,423	
	歯科保健指導業務委託料	2,315	2,037	
	検診器具滅菌配送業務委託料	1,957	1,833	
	結核健康診断精密検査業務委託料	1,023	268	
	プール水水質検査業務委託料	894	165	
14節	学校保健大会会議室等使用料	50	36	
18節	スポットビジョンスクリーナー備品購入費	989	988	
19節	日本学校歯科医会会費等負担金	353	353	

腎臓病検診

		受診者(人)	金額
一・二次検診 及び精密検診	小学校	7,825	2,026
	中学校	3,201	821
	計	11,026	2,847
定期検尿	小学校	70	67
	中学校	35	34
	計	105	101

心臓病検診

		受診者(人)	金額
一次検診	小学校	1,403	2,273
	中学校	1,166	1,889
	計	2,569	4,162
二次検診 (負荷心電図検査含)	小学校	13	170
	中学校	7	91
	計	20	261

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

就学事務

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小中学校への就学決定等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,252	1,252	1,136		116
<支出内訳>				
1節	学区審議会委員報酬		82	0
7節	臨時的任用職員賃金		846	815
11節	就学用消耗品費		122	119
	卒業証書等印刷製本費		202	202

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校保険事務

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【 事業の内容 】

・ 学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,791	11,791	11,467		324
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
12節	学校賠償責任等保険料		1,026	1,019
19節	独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金		10,625	10,448
	学校事故見舞金		140	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育指導運営事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に図るため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ いじめ防止等に向けて、学校、地域、関係機関及び団体等が連携した取組を円滑に進めることが出来るよう、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめに関する調査委員会を開催した。
- ・ 各種会議及び協議会に参加し専門的資質の向上を図った。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休校等に伴い、補助金の支出を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,314	5,636	5,388		248
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	いじめに関する調査委員会委員報酬 3人		52	32
	学校運営指導員報酬 2人		2,400	2,400
	教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人		35	35
7節	臨時的任用職員賃金		56	43
8節	いじめ問題対策連絡協議会委員等謝礼		62	41
9節	学校運営指導員等費用弁償		388	295
11節	消耗品費		455	421
19節	神奈川県中学校体育連盟等負担金		1,866	1,804
	鎌倉市修学旅行等中止又は延期に係る経費に対する補助金		0	317

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

情報教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータの整備及びインターネットへの接続により、情報教育の推進・充実に資するため。

効果 情報教育の推進・充実に資する。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の教育用及び校務用コンピュータを運用した。
- ・市立小・中学校に設置しているインターネットに接続されたコンピュータを利用し、児童生徒の情報活用能力を育成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
96,848	71,822	69,758		2,064
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		1,135	985
	コンピュータ等維持修繕料		1,405	1,509
13節	教育用コンピュータシステム改元対応委託料		540	540
14節	小・中学校教育用コンピュータ等賃借料		74,683	48,533
	教育委員会校務支援システム等賃借料		10,559	10,437
	教育委員会小・中学校ネットワーク回線使用料		2,268	2,268
	小・中学校校務用コンピュータ等賃借料		6,258	5,486

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育支援事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・外国人英語講師、日本語指導等協力者及び医療従事者等を派遣し、学校教育の充実を図った。
- ・小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実を図った。
- ・少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校ブロックにおいて小中連携の取組を強化した。
- ・自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習や特色ある教育活動を実践した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
80,294	76,142	69,513		6,629
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	学校図書館専門員報酬 16人	17,137	16,605	
	小・中学校非常勤講師報酬 12人	28,413	20,512	
	外国人英語講師報酬 5人	15,785	15,570	
	読書活動推進員報酬 6人	2,911	2,911	
7節	臨時的任用職員賃金	772	831	
8節	小学校英語活動サポーター謝礼	1,529	1,285	
	学校教育問題対策委員謝礼	100	0	
	スクールバディ派遣謝礼	381	378	
	依存症予防教室講師謝礼	180	180	
	全国大会等出場祝金	275	265	
	日本語指導等協力者等謝礼	490	378	
9節	学校図書館専門員費用弁償	1,405	1,187	
	小・中学校非常勤講師費用弁償	1,827	901	
	外国人英語講師費用弁償	728	595	
	読書活動推進員等費用弁償	465	279	
12節	外部指導者傷害保険等保険料	104	84	
13節	小学校能狂言鑑賞・体験教室実施業務委託料	1,800	1,800	
14節	小・中学校音楽会等施設使用料	2,107	1,871	
19節	医療従事者派遣等負担金	260	257	
	総合的な学習の時間等実践交付金	3,625	3,624	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

特別支援教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図るため。

効果 個に応じた支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由学級児童生徒の送迎バスを運行委託した。
- ・ 学級介助員、スクールアシスタント等を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
98,004	98,004	91,562		6,442
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	特別支援教育巡回相談員報酬 2人		4,312	4,312
	スクールアシスタント報酬 17人		19,220	18,862
	特別支援学級補助員報酬 1人(特学)		3,366	3,298
	理学療法士報酬 2人(特学)		3,528	3,489
	学級介助員報酬 40人		41,184	40,986
	就学支援委員会委員報酬 3人		120	100
7節	臨時的任用職員賃金		1,274	1,037
8節	学級支援員謝礼		10,449	8,740
	医療的ケア看護師派遣謝礼(特学)		88	6
9節	スクールアシスタント費用弁償		862	398
	学級介助員費用弁償		3,416	1,750
	特別支援教育巡回相談員等費用弁償		402	261
12節	機能訓練対象児童生徒傷害等保険等保険料(特学)		128	64
13節	肢体不自由学級児童生徒送迎バス運行業務委託料(特学)		8,013	6,733
14節	階段昇降機賃借料		308	308
19節	宿泊行事介助員負担金		641	573
	学級介助員・補助員等負担金		393	345
	発達支援・特別支援教育に関する情報紙製作協働事業負担金		300	300
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,158

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

就学支援事業

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により高等学校等への就学が困難な生徒の保護者等

意図 保護者の経済的負担を軽減し、高等学校教育に対する支援を行うため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・ 高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支出した。
- ・ 寄附金を就学援助基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,850	30,728	30,728		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節	湘南地区高等学校定時制教育振興会等負担金		150	150
20節	高等学校等就学援助金 427人		14,100	12,810
25節	就学援助基金寄附等積立金		9,600	17,768

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

ICT教育環境整備事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 今後の情報化社会で必要とされる情報活用能力等を育成していくため。

効果 今後の情報化社会に対応した情報教育環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ GIGAスクール構想対応タブレット端末消耗品費については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ GIGAスクール構想対応高速Wi-Fi化整備委託料については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	833,171	0	832,696	475

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

11節 GIGAスクール構想対応タブレット端末消耗品費 (翌年度への繰越明許費)	0	0
13節 GIGAスクール構想対応高速Wi-Fi化整備委託料 (翌年度への繰越明許費)	0	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

相談室事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 幼児から青少年まで(主に学齢期)の本人とその保護者等

意図 いじめや不登校などの悩みに対し、適切なカウンセリングや、児童生徒を取り巻く環境への働きかけ、関係機関との連携構築等を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校などに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

【 事業の内容 】

- ・ 電話・面接・訪問・心理検査により、児童生徒・保護者への相談、支援を実施した。
- ・ 教育相談員の定期学校訪問により、学校における教育相談を支援した。
- ・ 教育支援(集団生活への適応・基礎学力の補充)を実施した。
- ・ 教育支援教室の教育環境改善を図るため、移転を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,106	29,133	28,423		710
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	教育センター教育相談員報酬 8人		13,824	13,810
	教育支援教室教育支援員報酬 4人		5,616	5,496
	スクールソーシャルワーカー報酬 1人		1,764	1,764
8節	心のふれあい相談員謝礼		3,408	3,370
	メンタルフレンド謝礼		100	66
	スーパーバイザー謝礼		240	240
	精神科医師相談謝礼		80	80
9節	教育相談員費用弁償		611	632
	教育支援員等費用弁償		411	250
11節	消耗品費		590	894
	光熱水費		451	353
	教育支援教室小破修繕料		300	607
12節	電信料		386	307
	教育支援教室消防設備点検手数料		9	8
	心のふれあい相談員傷害等保険料		38	41
13節	教育支援教室機械警備業務委託料		101	33
	教育支援教室トイレ清掃業務委託料		81	72
	教育支援教室雨樋清掃業務委託料		22	22
	教育支援教室移転業務委託料		100	99
14節	校外学習施設入園料		17	3
18節	教育支援教室コピー機備品購入費		957	276
<主な特定財源>				
	・国県支出金			4,317

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費
 ◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【 事業の内容 】

- ・ 教員並びに幼稚園・認定こども園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・ 教育現場の諸課題に対応し、その解決を図るための研修会を実施した。
- ・ 校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決を支援した。
- ・ 教育指導員を学校に派遣し、教職員への指導・助言を行い、その資質・指導力の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,939	3,952	3,798		154
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	教育指導員報酬 2人		2,160	2,120
8節	研究会・研修会講師等謝礼		1,448	1,369
9節	教育指導員等費用弁償		161	196
11節	研究用図書等消耗品費		141	91
14節	初任者研修会会場使用料		7	0
19節	神奈川県教育研究所連盟負担金		22	22

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育情報事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【 事業の内容 】

- ・市内小・中学校の郷土学習の学習資料を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、情報の提供を行った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,648	2,608	2,475		133

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	「鎌倉教育史第三巻」編集委員等謝礼	471	429
11節	小学校社会科学習資料「かまくら」等印刷製本費	1,703	1,701
13節	「かまくら子ども風土記」販売委託料	174	45
19節	協働事業(小・中学生のための体験型社会科学習事業)負担金	300	300

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 25 幼児教育奨励費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

就園支援事業

【 子育て支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実ににより子育て支援施策の充実が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、就園を奨励した。また、令和元年(2019年)10月からの国の幼児教育無償化制度に伴い、補助額を増額した。
- ・ 幼児教育の充実に図るため、子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・ 幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
587,867	486,682	444,122		42,560
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
3節	超過勤務手当		0	800
	休日給		0	37
7節	幼児教育無償化事務による臨時的任用職員賃金		0	826
8節	卒園児記念品		612	610
11節	消耗品費		68	68
13節	私立幼稚園等就園奨励費システム保守委託料		510	510
	私立幼稚園等就園奨励費システム改元対応委託料		206	205
	私立幼稚園等就園奨励費システム幼児教育無償化対応改修委託料		4,439	5,005
19節	私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金		9,500	9,000
	鎌倉私立幼稚園協会補助金		1,350	1,350
20節	私立幼稚園等就園奨励費補助金		571,182	159,921
	【内訳】			
	4月～9月			
	生活保護世帯(@154,000円) 1人…154,000円			
	市民税非課税・市民税所得割額非課税世帯(@136,000円～154,000円) 77人…10,720,500円			
	市民税所得割額77,100円以下の世帯(@93,600円～154,000円) 84人…9,918,700円			
	市民税所得割額211,200円以下の世帯(@31,100円～154,000円) 649人…53,816,100円			
	上記のいずれにも該当しない世帯(@15,000円～154,000円) 986人…85,311,900円			
	※()は私立幼稚園在園児への交付単価			
	子育てのための施設等利用費		0	257,087

子育てのための施設等利用費(預かり保育分)	0	1,825
私立幼稚園副食費の実費徴収に係る補足給付費	0	277
幼稚園類似施設就園奨励費補助金	0	6,601

<主な特定財源>

・国県支出金		313,904
--------	--	---------

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
123,543	120,009	116,335		3,674
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼		35	22
10節	小学校交際費		90	15
11節	教材用他消耗品費		88,423	83,162
	プロパンガス・灯油等燃料費		4,966	3,601
	来客用食糧費		14	14
	学校要覧等印刷製本費		967	964
	校舎小破等維持修繕料		3,533	3,150
	教材教具等備品修繕料		1,505	1,407
	保健用医薬材料費		770	768
12節	保健衛生用等手数料		925	898
	筆耕翻訳料		168	154
13節	校舎維持等委託料		2,775	2,581
	備品廃棄処分委託料		1,350	1,866
	遊具・体育器具点検委託料		140	125
14節	ケーブルテレビ使用料		586	586
	清掃用具賃借料		476	476
	印刷機賃借料		419	415
	NHK放送受信料等		503	374
18節	教材教具等備品購入費		13,978	13,841
	教材用楽器整備備品購入費		1,920	1,916
<主な特定財源>				
	・国県支出金			706

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校給食事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ より安全で安定した給食を実施した。
- ・ 給食を通じた食に関する指導を推進した。
- ・ 衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・ 給食用機器類(食器・備品)の更新を行った。
- ・ 新たに第二小学校及び御成小学校の給食調理等業務を民間委託した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休校等に伴い、賄材料費の支出を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
264,391	268,105	267,801		304
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	安全衛生研修会等講師謝礼		20	0
11節	給食用補充食器等消耗品費		5,978	6,023
	放射性物質測定用食材消耗品費		830	766
	備品修繕料		1,876	1,875
	賄材料費		0	3,672
	医薬材料費		19	19
12節	腸内細菌培養検査等手数料		370	239
13節	深沢小学校及び山崎小学校給食調理等業務委託料		57,768	57,768
	小坂小学校及び今泉小学校給食調理等業務委託料		45,708	45,708
	西鎌倉小学校及び玉縄小学校給食調理等業務委託料		48,228	48,228
	第一小学校及び腰越小学校給食調理等業務委託料		46,872	46,872
	第二小学校及び御成小学校給食調理等業務委託料		46,242	46,242
18節	食器洗浄機備品購入費(1台)		3,564	3,597
	昇降式熱風消毒保管庫備品購入費(1台)		3,240	3,186
	牛乳保冷库備品購入費		1,570	0
	コンベクションオープン備品購入費(1台)		1,026	1,069
	フライヤー等備品購入費		1,080	2,537

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
487	487	487		0

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	研究・研修講師謝礼	270	270
11節	消耗品費	117	117
	印刷製本費	100	100

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・ 小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、第二小学校体育館脇点検用階段修繕を実施した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、七里ガ浜小学校校門脇土留め改修工事を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
311,598	354,703	319,507		35,196
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	ペンキ・木材等消耗品費		2,126	2,126
	小学校光熱水費		134,639	127,638
	第二小学校 消防設備等修繕料		66,289	68,520
	玉縄小学校 プール門扉修繕料		500	500
	稲村ヶ崎小学校 北棟4階非常用避難口扉修繕料		604	604
	玉縄小・中学校共用プールろ過機修繕料		664	664
	関谷小学校プールろ過機修繕料		673	673
	腰越小学校 高架水槽加圧ユニット修繕料		980	980
	西鎌倉小学校 音楽室冷暖房設備修繕料		998	998
	御成小学校旧講堂塔屋修繕料		0	1,280
	玉縄小学校南棟3階音楽室天井等修繕料		0	2,306
	腰越小学校 北棟屋上等防水修繕料		0	2,398
	稲村ヶ崎小学校 防球フェンス等取替修繕料		0	2,438
	七里ガ浜小学校 プールろ過タンク交換修繕料		2,452	2,452
	腰越小学校 中棟屋上防水修繕料		0	3,229
	小坂小学校火災複合受信機更新修繕料		0	3,465
	第二小学校体育館脇点検用階段修繕料 (前年度からの繰越明許費)		0	5,022
12節	小学校電信料		3,860	3,295
	自家用電気工作物点検手数料		2,333	2,332
	消防用設備等点検手数料		1,287	1,026
	給食用小荷物専用昇降機点検手数料		781	669
	御成小学校エレベーター点検手数料		811	811
	第一種特定製品点検手数料		3,048	2,582
	防火シャッター等点検等手数料		460	451
13節	トイレ清掃委託料		6,643	6,573

	受水槽等清掃委託料	1,613	1,488
	給食室換気扇・天井等清掃委託料	1,919	1,668
	給食室ガス器具点検委託料	1,563	1,391
	自動ドア保守点検委託料	294	294
	濾過機保守点検委託料	397	397
	緊急時用浄水装置保守点検委託料	74	72
	ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料	296	294
	油汚泥収集運搬等委託料	1,710	1,610
	油汚泥処分委託料	1,649	1,574
	漏水調査委託料	783	227
	植栽維持管理委託料	1,458	3,587
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料	1,047	841
	小学校施設管理委託料	15,894	14,812
	<u>安定器等・汚染物の特別登録業務委託料</u>	804	750
	<u>七里ガ浜小学校外5校冷風機搬出入委託料</u>	276	206
	<u>西鎌倉小学校外壁等アスベスト含有調査業務委託料</u>	442	442
14節	小学校電話設備賃借料	842	833
	<u>七里ガ浜小学校外5校冷風機賃借料</u>	2,483	1,814
15節	<u>稲村ヶ崎小学校給食調理室給湯器改修工事請負費</u>	5,940	3,694
	<u>西鎌倉小学校南棟校舎北面外壁等改修工事請負費</u>	42,966	32,450
	七里ガ浜小学校校門脇土留め改修工事 (前年度からの繰越明許費)	0	8,031

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員
小学校 】

【 職員給与費 】		(単位:千円)	
<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		303,719	305,858
・ 2節 給料	一般職	152,886	154,710
	一般職職員 39人		
	短時間勤務職員 7人		
・ 3節 職員手当等		98,718	98,913
	扶養手当	2,963	2,542
	地域手当	23,380	23,632
	通勤手当	3,960	3,378
	超過勤務手当	1,090	1,419
	休日給	0	15
	特殊勤務手当	11	17
	期末勤勉手当	62,614	62,710
	住居手当	3,800	4,520
	児童手当	900	680
・ 4節 共済費		52,115	52,235
	公立学校共済組合負担金	50,711	49,724
	社会保険料	1,276	2,397
	雇用保険料	128	114

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)に通う児童

意図 安定した特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援教育を円滑に実施するため、通級指導教室を含めた学級数及び児童数により、予算を各小学校に配当し、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,100	5,100	5,084		16
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼(特学・通級)		270	256
11節	教材用消耗品費(特学・通級)		4,479	4,479
	印刷製本費(特学・通級)		20	3
	教材教具維持修繕料(通級)		0	17
	教材教具備品修繕料(通級)		10	10
12節	ピアノ調律手数料(特学)		41	40
13節	オーディオメーター等点検委託料(通級)		280	279

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
112,258	112,258	102,908		9,350
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護児童扶助費			106,774	100,258
内訳				
学用品費	1,220件		15,063	13,679
通学用品費	1,048件		2,444	2,299
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	1,220件		2,071	1,881
校外活動費(宿泊を伴うもの)	233件		786	749
新入学児童等学用品費	465件		19,732	23,279
修学旅行費	194件		4,878	3,646
通学費	7件		255	94
給食費	1,220件		60,559	53,709
医療費	0件		10	0
めがね検眼・購入費	57件		976	922
特別支援教育就学奨励費			5,484	2,650
内訳				
学用品費	54件		563	252
通学用品費	43件		83	39
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	54件		92	41
校外活動費(宿泊を伴うもの)	43件		22	48
新入学児童学用品費	11件		609	278
修学旅行費	7件		212	68
通学費	39件		712	417
給食費	53件		2,696	1,154
言語・難聴・情緒通級費	176件		495	353
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				977

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

小学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-3-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校5校のトイレ環境改善のための改修業務委託について、平成30年度から令和2年度まで3か年の事業として実施した。
- ・ 御成小学校旧講堂改修工事及び工事監理委託について、一般競争入札及び随意契約協議を実施したが契約に至らなかったため、継続費を増額補正し、翌年度へ逡次繰越した。
- ・ 前年度からの事故繰越しにより、御成小学校旧講堂改修工事設計業務委託を実施した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、七里ガ浜小学校外5校冷暖房設備設置工事及び工事監理委託を実施した。
- ・ 御成小学校の児童数増に対応するため、仮設校舎賃借を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
380,532	745,592	605,267	94,840	45,485
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	トイレ環境改善業務委託料	365,490	223,785	
	御成小学校旧講堂改修工事監理等業務委託料 (継続事業・翌年度へ逡次繰越し)	0	0	
	七里ガ浜小学校外5校冷暖房設備設置工事監理業務委託料 (前年度からの繰越明許費)	0	13,728	
	御成小学校旧講堂改修工事設計業務委託料 (前年度からの事故繰越し)	0	19,440	
14節	御成小学校仮設校舎(普通教室用)賃借料	15,042	14,904	
15節	御成小学校旧講堂改修工事請負費 (継続事業・翌年度へ逡次繰越し)	0	0	
	七里ガ浜小学校外5校冷暖房設備設置工事請負費 (前年度からの繰越明許費)	0	333,410	
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			38,025
	・ 地方債			516,000

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校運営事業

教育総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
56,619	56,619	55,161		1,458
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼		20	20
10節	中学校交際費		70	20
11節	教材用他消耗品費		39,706	39,192
	プロパンガス・灯油等燃料費		2,223	1,251
	来客用食糧費		11	10
	学校要覧等印刷製本費		149	95
	校舎小破等維持修繕料		2,590	2,518
	教材教具等備品修繕料		1,630	1,545
	保健用医薬材料費		376	375
12節	保健衛生用等手数料		683	670
	筆耕翻訳料		117	113
13節	校舎維持等委託料		2,605	2,451
	備品廃棄処分委託料		904	1,467
	体育器具点検委託料		81	69
14節	清掃用具等賃借料		863	785
18節	教材教具等備品購入費		2,591	2,535
	教材用楽器整備備品購入費		2,000	2,045
<主な特定財源>				
	・国県支出金			811

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校給食事務

学務課

※重点事業(事業CD:4-3-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校に就学する生徒

意図 中学校の完全給食を実施するため。

効果 生徒の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するための献立を作成した。
- ・給食予約等管理システムの適正な運用を行った。
- ・中学校給食の特色を周知するため、保護者説明会や試食会を実施した。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止による休校等に伴い、賄材料費の支出を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
229,823	229,823	202,097		27,726
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 1人		1,059	1,058
9節	事務補助嘱託員費用弁償		146	44
11節	消耗品費		3,182	3,100
	印刷製本費		297	235
	備品修繕料		100	0
	賄材料費		0	800
12節	電信料		52	35
	腸内細菌培養検査等手数料		21	13
13節	給食調理等業務委託料		211,676	183,523
	給食予約等管理システム運用業務委託料		13,290	13,289

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
244	244	237		7
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研究・研修講師謝礼		130	130
11節	消耗品費		62	62
	印刷製本費		52	45

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・ 中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、腰越中学校東側目隠しフェンス修繕を実施した。
- ・ 第二中学校法面崩落復旧修繕は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
109,804	156,120	134,020	9,790	12,310
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	ペンキ・木材等消耗品費	1,900	1,898	
	中学校光熱水費	43,909	37,562	
	御成中学校 煙感知器取替等修繕料	42,246	41,728	
	御成中学校 体育館軒天井修繕料	0	2,695	
	第一中学校 体育館屋根けら羽補修及び防水修繕料	0	2,789	
	腰越中学校東側目隠しフェンス修繕料 (前年度からの繰越明許費)	0	4,741	
	第二中学校崩落法面復旧修繕料 (翌年度への繰越明許費)	0	0	
12節	中学校電信料	2,285	1,800	
	自家用電気工作物点検手数料	1,478	1,477	
	消防用設備等点検手数料	676	557	
	第二中学校エレベーター点検手数料	974	974	
	御成中学校エレベーター点検手数料	798	798	
	大船中学校エレベーター点検手数料	1,774	1,774	
	玉縄中学校エレベーター点検手数料	948	948	
	第一種特定製品点検手数料	2,078	2,070	
	防火シャッター等点検等手数料	235	230	
13節	トイレ清掃委託料	2,791	2,791	
	受水槽等清掃委託料	689	638	
	浄化槽清掃委託料	139	139	
	浄化槽保守点検委託料	34	34	
	濾過機保守点検委託料	218	179	
	緊急時用浄水装置保守点検委託料	33	27	
	ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料	1,217	1,195	
	油汚泥収集運搬等委託料	124	117	

油汚泥処分委託料	115	111
漏水調査委託料	587	0
植栽維持管理委託料	1,900	3,596
体育館床樹脂皮膜塗布委託料	816	656
中学校施設管理委託料	1,031	1,273
第一中学校敷地内フェンス撤去業務委託料	0	187
第二中学校粗大廃棄物収集運搬処分業務委託料	0	262
第二中学校敷地内倒木撤去、崩落法面仮復旧等業務委託料	0	19,999
安定器等・汚染物の特別登録業務委託料	357	328
14節 中学校電話設備賃借料	452	447

<主な特定財源>

・国県支出金		3,326
・地方債		16,600

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】
中学校

【 職員給与費 】 (単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	78,483	71,524
・ 2節 給料 一般職	40,926	36,457
一般職職員 9人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	24,001	22,132
扶養手当	180	406
地域手当	6,167	5,529
通勤手当	704	625
超過勤務手当	428	469
特殊勤務手当	19	14
期末勤勉手当	15,178	13,888
住居手当	1,325	1,081
児童手当	0	120
・ 4節 共済費	13,556	12,935
公立学校共済組合負担金	12,128	12,071
社会保険料	1,276	764
雇用保険料	152	100

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校特別支援教育事業

【 教育総務課・教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援教育を円滑に実施するため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。
- ・ 岩瀬中学校特別支援学級開設に向け、必要な物品の調達を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,653	5,653	5,631		22
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼		20	20
11節	教材用消耗品費		3,365	3,365
	岩瀬中学校特別支援学級初度調弁		1,477	1,446
12節	ピアノ調律手数料		27	25
13節	岩瀬中学校特別支援学級内線電話設置委託料(初度調弁)		50	80
18節	教材教具等備品購入費		205	189
	岩瀬中学校特別支援学級初度調弁		509	506

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級等に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,526	61,526	55,847		5,679
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護生徒扶助費			62,650	53,856
内訳				
学用品費	610件		13,370	13,472
通学用品費	406件		850	896
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	610件		1,360	1,370
校外活動費(宿泊を伴うもの)	219件		1,073	1,270
新入学生徒学用品費	20件		1,375	948
修学旅行費	179件		11,345	9,571
通学費	4件		305	185
給食費	533件		32,076	24,883
医療費	0件		10	0
めがね検眼・購入費	75件		886	1,261
特別支援教育就学奨励費			3,876	1,991
内訳				
学用品費	29件		629	293
通学用品費	17件		55	17
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	29件		70	33
校外活動費(宿泊を伴うもの)	12件		43	29
新入学生徒学用品費	12件		190	344
修学旅行費	7件		368	193
通学費	21件		847	492
給食費	51件		1,663	586
言語・難聴通級費	2件		6	4
職場実習交通費	0件		5	0
<主な特定財源>				
・国県支出金				987

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

中学校施設整備事業

学校施設課

※重点事業(事業CD:4-3-3-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校3校のトイレ環境改善のための改修業務委託について、平成30年度から令和2年度まで3か年の事業として実施した。
- ・ トイレ環境改善業務委託に伴う手広中学校の仮設トイレ賃借を行った。
- ・ 岩瀬中学校特別支援学級教室改修工事を実施した。
- ・ 大船中学校の改築事業に係る損失補償を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
505,148	381,706	376,128		5,578
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	トイレ環境改善業務委託料	433,151	321,695	
14節	手広中学校仮設トイレ賃借料	40,000	28,841	
15節	岩瀬中学校特別支援学級教室改修工事請負費	29,997	24,420	
22節	大船中学校改築事業損失補償金	2,000	1,172	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			6,156
	・地方債			310,900

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費
 ◎文化 ○文化活動の支援・推進

美術館建設準備事業	【 文化人権課 】
------------------	-----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
 分野 文化
 施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 文化を創造するまちづくりに資する施設となる美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 美術工芸品等収集選定委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。そのため、作品の収集は行うことができなかった。
- ・ 高田博厚作品を含む美術品保管委託を行った。
- ・ 鎌倉生涯学習センターから美術品保管庫への美術品搬送委託を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,448	2,547	2,485		62

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
1節 美術工芸品等収集選定委員会委員報酬	52	0
8節 美術家専門家助言謝礼	10	0
13節 美術品保管委託料	2,288	2,288
美術品搬送委託料	98	197

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

鏑木清方記念美術館管理運営事業

【 文化人権課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 文化
施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鏑木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鏑木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鏑木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、鏑木清方記念美術館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館としたことに伴い、指定管理者に減少した利用料等の収入額相当について支払った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,404	48,915	48,548		367
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	維持修繕料		2,000	1,477
13節	鏑木清方記念美術館指定管理料		46,336	46,335
	鏑木清方記念美術館冷温水発生機騒音測定業務委託料		0	97
14節	鏑木清方記念美術館電子複写機賃借料		68	61
19節	新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館に係る費用負担金		0	578

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

社会教育運営事業

【 教育総務課・学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・ 社会教育委員会議を開催した。
- ・ 社会教育振興事業など、社会教育全般に係る事務を行った。
- ・ 教育文化施設建設等の財源に充てるための基金を運用した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,694	5,717	5,162		555
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	社会教育委員会議委員報酬 8人		582	428
	社会教育指導員報酬 1人		1,495	1,495
	社会教育業務嘱託員報酬 1人		1,017	1,013
8節	社会教育振興事業(子ども写生大会)報償費		36	20
	家庭・地域の教育力活性化セミナー講師謝礼		35	35
	教育委員会賞報償費		82	81
	市PTA指導者研修会講師謝礼		35	35
9節	社会教育指導員等費用弁償		173	27
11節	消耗品費		62	33
13節	子どものためのウインターコンサート演奏委託料		84	84
	かまくらこどもコンサート演奏委託料		84	55
14節	鎌倉芸術館施設使用料		193	0
19節	神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金		11	11
	市PTA連絡協議会補助金		121	121
25節	教育文化施設建設等基金利子積立金		484	498
	教育文化施設建設等基金寄附等積立金		1,200	1,226

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

放課後子ども教室運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 子どもたちが地域社会の中で、放課後や週末も安全で安心して過ごせるような居場所を作るとともに、地域全体で子どもたちを見守り育む環境を構築するため。

効果 地域の人々の交流が活性化し、子どもたちが心豊かに育まれるような生涯学習社会を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 放課後子ども教室を実施した。
- ・ 放課後子ども教室運営会議を開催した。
- ・ 教育活動サポーターの安全研修会を開催した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,461	1,441	1,125		316
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	コーディネーター謝礼		493	388
	教育活動推進員謝礼		426	366
	教育活動サポーター謝礼		350	306
	サポーター研修会謝礼		11	0
11節	教室活動用消耗品費		120	13
12節	電信料		36	22
	放課後子ども教室スタッフ用等保険料		25	30
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			646

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

吉屋信子記念館管理運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 生涯学習
 施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設としての市民等の学習の場として活用する。
 吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【 事業の内容 】

・ 吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開業務や施設貸出業務などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,969	3,819	3,021		798
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		11	3
	吉屋信子記念館光熱水費		178	101
	各所修繕料		418	1,263
12節	電信料		50	43
	火災報知機保守点検手数料		33	32
	建物総合損害共済保険料		11	11
13節	一般公開時管理補助業務委託料		723	807
	施設利用時管理補助業務委託料		707	144
	庭園管理業務委託料		434	221
	機械警備業務委託料		198	198
	産業廃棄物処理業務委託料		6	0
	高木の枝払い業務委託料		100	99
	北側法地枝払い業務委託料		100	99

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

共創計画部文化人権課(文化担当)

こどもみらい部青少年課

教育部教育総務課・中央図書館

文化財部

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜予算内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	494,783	464,798
・ 2節 給料 一般職	226,274	208,915
一般職職員 52人		
短時間勤務職員 7人		
・ 3節 職員手当等	170,043	164,412
扶養手当	5,627	3,689
地域手当	35,743	32,809
通勤手当	5,272	4,857
超過勤務手当	10,143	14,083
休日給	2,600	3,642
管理職手当	6,368	5,463
特殊勤務手当	53	5
期末勤勉手当	96,075	91,195
住居手当	5,412	6,656
管理職員特別勤務手当	0	88
児童手当	2,750	1,925
・ 4節 共済費	98,466	91,471
市町村職員共済組合負担金	78,062	71,566
社会保険料	19,174	18,478
雇用保険料	1,230	1,427

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

史跡買収事業

【 文化財課 】

※重点事業(事業CD:2-1-2-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国指定史跡地の土地所有者

意図 国指定史跡の公有地化により史跡を保存するため。

効果 国指定史跡の民有地の100%公有地化を図る。

【 事業の内容 】

・国・県の補助を受け、史跡買収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
114,565	55,112	54,892		220
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	史跡朝夷奈切通土地鑑定業務委託料		594	445
	史跡朝夷奈切通建物等評価業務委託料		1,664	1,140
17節	史跡朝夷奈切通土地購入費		87,307	26,210
22節	史跡朝夷奈切通建物補償費		25,000	27,097
<主な特定財源>				
	・国県支出金			45,057
	・地方債			3,600

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

史跡環境整備事業

【

文化財課

】

※重点事業(事業CD:2-1-2-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡

意図 国等指定史跡の整備及び保存・活用を行うため。

効果 国等指定史跡の保存・活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 史跡永福寺跡の維持管理や史跡大町釈迦堂口遺跡の崩落対策に係る詳細設計及び台風で被害を受けた史跡鶴岡八幡宮境内等の崩落土砂及び倒木の撤去業務等を行った。
- ・ 公有地化した史跡の維持管理を行った。
- ・ 台風で被害を受けた史跡永福寺跡等の災害復旧工事について、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、史跡鶴岡八幡宮境内斜面崩落対策工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
113,770	223,425	69,995	150,788	2,642
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
8節	史跡等整備アドバイザー会議等謝礼		258	94
11節	消耗品費		626	626
	光熱水費		493	259
	維持修繕料		50	0
12節	電信料		134	78
	ボランティア保険料		10	0
13節	史跡永福寺跡維持管理業務委託料		12,667	10,159
	史跡等維持管理業務委託料		15,000	9,917
	史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策工事詳細設計業務委託料		21,560	19,580
	公衆Wi-Fi運用保守業務委託料		118	118
	史跡仮粧坂崩落等対策調査業務委託料		6,259	0
	史跡北条氏常盤亭跡崩落等対策調査業務委託料		6,264	0
	史跡永福寺跡崩落処理業務委託料		0	15,462
	史跡鶴岡八幡宮境内崩落処理業務委託料		0	5,914
	史跡永福寺跡崩落防止対策業務委託料(翌年度への繰越明許費)		0	0
	史跡鶴岡八幡宮境内崩落防止対策業務委託料(翌年度への繰越明許費)		0	0
	史跡朝夷奈切通復旧(崩落土砂処分等)業務委託料(翌年度への繰越明許費)		0	0
	史跡東勝寺跡崩落対策業務委託料(翌年度への繰越明許費)		0	0
15節	史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策工事		49,931	0
	史跡鶴岡八幡宮境内斜面崩落対策工事(前年度からの繰越明許費)		0	7,388
19節	全国史跡整備市町村協議会負担金		40	40

全国史跡整備市町村協議会関東地区協議会負担金	10	10
史跡協働管理事業負担金	350	350

<主な特定財源>

・国県支出金		17,568
・地方債		21,300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

文化財調査・整備事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、記念物等の保護及び保存と埋蔵文化財を記録保存し、その活用を図るため。

効果 文化財を後世に伝えるため保護及び保存し、その活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・文化財の指定、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行うとともに、未刊行分の調査報告書を発行した。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な管理・保管を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
214,618	205,037	193,515		11,522
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	文化財専門委員報酬 9人		276	236
	遺跡発掘調査研究嘱託員報酬 3人		6,765	6,764
	事務補助嘱託員報酬 2人		3,175	2,110
7節	発掘調査員賃金		43,006	31,021
	出土品再整理調査員賃金		10,364	9,103
	臨時的任用職員賃金		1,047	997
8節	確認調査立会謝礼等報償費		364	64
9節	遺跡発掘調査研究嘱託員費用弁償		589	555
	事務補助嘱託員等費用弁償		443	97
11節	発掘関係等消耗品費		3,020	2,977
	燃料費		130	72
	埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費		2,369	1,956
	光熱水費		864	819
	維持修繕料		222	0
	車両修繕料		111	62
	医薬材料費		6	6
12節	電信料		165	140
	文化財関係調査員等保険料		23	11
13節	発掘調査作業業務委託料		7,257	3,854
	資料整理業務委託料		810	804
	花粉等分析業務委託料		569	422
	空中写真撮影業務委託料		400	319
	発掘調査用機材運搬業務委託料		165	38
	発掘調査支援業務委託料		1,459	1,276
	出土遺物保存処理業務委託料		273	273
	出土品保管箱運搬業務委託料		153	0

	出土品保管箱整理作業業務委託料	361	361
	確認調査墳掘削業務委託料	2,565	1,439
	分室管理業務委託料	1,773	1,766
	分室機械警備業務委託料	92	91
	コピー機保守業務委託料	47	17
	調査報告書未刊行分発行業務委託料	93,207	92,400
	分室ネットワーク機器保守業務委託料	7	5
	分室枝払い等業務委託料	792	307
	フィルム等デジタル化業務委託料	4,286	4,285
	出土遺物保存修理業務委託料	1,097	346
	仮設トイレ汲み取り業務委託料	33	16
14節	トランシット賃借料	955	946
	発掘調査用機材賃借料	415	263
	文化財システムパソコン賃借料	2,473	2,455
	分室賃借料	5,297	5,262
	コピー機賃借料	33	33
19節	出土資料共同研究負担金	300	300
	発掘調査費補助金	14,400	16,748
	市指定文化財管理補助金	2,460	2,435
22節	賠償金	0	59
27節	自動車重量税	0	5

<主な特定財源>

	・国県支出金		97,857
--	--------	--	--------

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

文化財保存・修理助成事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
 分野 歴史環境
 施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図る。

【 事業の内容 】

・ 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
53,080	52,410	50,349		2,061
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	国指定重要文化財円覚寺五百羅漢像保存修理業務委託料	13,021	13,020	
19節	面掛行列保存育成事業補助金	60	0	
	鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金	4,283	3,717	
	鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金	134	134	
	指定文化財緊急保存修理事業補助金	237	0	
	国指定重要文化財鶴岡八幡宮摂社若宮保存修理事業補助金	6,428	6,167	
	国指定重要文化財東慶寺文書保存修理事業補助金	611	611	
	国指定名勝及史跡円覚寺庭園(白鷺池)保存修理事業補助金	3,544	3,544	
	国指定重要文化財光明寺本堂保存修理事業補助金	1,000	607	
	国指定重要文化財建長寺昭堂保存修理事業補助金	4,375	4,375	
	国指定重要文化財浄妙寺木造退耕禅師坐像保存修理事業補助金	332	332	
	国指定重要文化財円覚寺文書保存修理事業補助金	174	174	
	国指定重要文化財極楽寺木造十大弟子立像保存修理事業補助金	375	375	
	国指定重要文化財宝戒寺歓喜天立像(収蔵庫)保存修理事業補助金	2,114	1,444	
	国宝円覚寺舍利殿(防災施設等)保存修理事業補助金	806	806	
	県指定重要文化財建長寺木造千手観音菩薩坐像保存修理事業補助金	555	555	
	市指定文化財来迎寺木造跋陀婆羅尊者立像保存修理事業補助金	1,431	1,431	
	市指定文化財向福寺木造阿弥陀如来及び両脇侍像保存修理事業補助金	891	891	
	市指定文化財円覚寺宿龍殿保存修理事業補助金	11,753	11,539	
	国登録有形文化財吉岡家住宅主屋保存修理事業補助金	90	0	
	国登録有形文化財坂井家洋館保存修理事業補助金	866	627	
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			8,680

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

公開宣伝事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
 分野 歴史環境
 施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を紹介し、郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図るため。

効果 郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図ることにより、文化財を保護・保存し、文化財を後世に伝える。

【 事業の内容 】

- ・郷土芸能大会、遺跡調査・研究発表会、埋蔵文化財の地下道ギャラリーパネル写真展等の実施や、鎌倉の埋蔵文化財等の出版物の刊行等を行った。
- ・郷土芸能大会支援業務委託料については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,239	3,239	2,213	499	527
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	遺跡調査研究発表会講師等謝礼		100	80
11節	郷土芸能大会用文具等消耗品費		474	435
	鎌倉の埋蔵文化財23等印刷製本費		829	495
12節	筆耕翻訳料		73	34
	普通傷害保険料		3	0
13節	郷土芸能大会支援業務委託料(翌年度への事故繰越し)		1,100	550
	指定文化財標柱等設置業務委託料		610	569
14節	郷土芸能大会会場使用料		50	50
<主な特定財源>				
	・国県支出金			119

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

鎌倉歴史文化交流館管理運営事業

【 文化財施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史及び文化に関する展示や教育普及事業の実施により、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるとともに、交流の場の提供により市民の交流を促進するため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に関する展示を行った。
- ・ 講座、体験学習、交流イベント等を企画・立案・実施した。
- ・ 鎌倉歴史文化交流館等の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
73,160	67,160	59,649		7,511
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
1節	非常勤特別職員報酬 1人		1,800	1,800
	学芸嘱託員報酬 2人		3,888	3,078
	事務補助嘱託員報酬 1人		1,059	1,044
	鎌倉市にふさわしい博物館基本構想検討委員会委員報酬 10人		408	144
8節	講座講師等謝礼等		260	67
9節	非常勤特別職員・嘱託員費用弁償		542	82
11節	消耗品費		3,428	3,015
	印刷製本費		4,212	3,907
	光熱水費		5,200	4,362
	各所修繕料		3,422	3,151
	備品修繕料		100	0
	医薬材料費		10	8
12節	電信料		850	790
	運搬料		2,225	1,011
	広告料		1,029	770
	自家用電気工作物保守点検等手数料		204	194
	建物総合損害共済等保険料		93	22
13節	総合管理等業務委託料		26,989	23,349
	機械警備業務委託料		454	454
	庭園管理等業務委託料		7,315	3,675
	普及啓発促進等業務委託料		2,605	2,514
	館内燻蒸業務委託料		3,905	3,740
	害虫駆除業務委託料		31	0
	展示補助業務委託料		273	208

	電子複写機保守点検業務委託料	763	261
14節	展示資料等使用料	44	4
18節	展示ケース備品購入費	2,051	1,999

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

生涯学習センター推進事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 市民団体である鎌倉市生涯学習推進委員会に委託して各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習教養セミナー等の生涯学習事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,817	12,817	9,525		3,292

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 事務補助嘱託員報酬 2人	2,117	1,404
8節 生涯学習教養セミナー協力謝礼	40	40
9節 事務補助嘱託員費用弁償	153	17
13節 生涯学習推進事業委託料	10,357	8,017
大学等公開講座事業委託料	150	47

・生涯学習センター事業(延人数)

	鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター
学習センターフェスティバル	0	2,256	3,204	2,250	2,163
推進事業の講座・イベント	0	1,279	1,671	829	1,726
合計	0	3,535	4,875	3,079	3,889

・大学等公開講座事業及び参加者

種別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	0	0
生涯学習教養セミナー	8	105

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

生涯学習センター管理運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や事務用消耗品の購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。
- ・生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。
- ・鎌倉生涯学習センターについて、耐震改修工事及び工事監理業務委託に着手し、継続費年割分の残額を翌年度へ逡次繰越した。
- ・鎌倉生涯学習センター空調機冷媒漏れ修繕は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
309,734	278,507	150,491	118,921	9,095
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 23人	25,056	22,675	
7節	臨時的任用職員賃金	0	1,438	
9節	生涯学習センター管理業務補助嘱託員費用弁償	1,832	1,262	
11節	一般事務用・センター運営用消耗品費	1,607	1,026	
	燃料費	51	26	
	来場者用食糧費	17	0	
	鎌倉生涯学習センター等光熱水費	6,828	4,022	
	鎌倉生涯学習センター高圧コンデンサー取替修繕料	524	497	
	鎌倉生涯学習センター非常用発電設備等修繕料	4,953	1,725	
	鎌倉生涯センター強電盤・弱電盤卓類修繕料	483	0	
	鎌倉生涯学習センター空調機冷媒漏れ修繕料 (翌年度への繰越明許費)	0	0	
	備品修繕料	404	337	
	車両修繕料	105	184	
	医薬材料費	3	1	
12節	電信料	906	817	
	鎌倉生涯学習センターエレベーター保守点検手数料	707	706	
	鎌倉生涯学習センター非常用自家発電設備保守点検手数料	720	454	
	消防設備点検等手数料	2,139	1,658	
	建物総合損害共済保険料	45	45	
13節	鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料	27,010	0	
	鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料	9,139	612	

	鎌倉生涯学習センター設備保守点検業務委託料	2,047	967
	鎌倉生涯学習センター高圧コンデンサーPCB検査委託料	108	97
	深沢学習センター舞台吊物保守点検業務委託料	65	0
	たまなわ交流センター総合管理業務委託料	8,306	8,306
	たまなわ交流センター設備保守点検業務委託料	189	189
	学校開放施設管理業務委託料	6,481	5,244
	機械警備業務委託料	318	318
	コピー機保守点検業務委託料	237	115
	産業廃棄物処理業務委託料	149	0
	鎌倉生涯学習センター耐震改修工事監理業務委託料 (継続事業・元年度分)	5,370	639
	鎌倉生涯学習センターホールピアノ運搬保管業務委託料	358	276
	鎌倉生涯学習センター耐震改修工事耐震診断評価取得業務委託料	0	834
	鎌倉生涯学習センター空調機冷媒漏れ調査業務委託料	0	990
14節	鎌倉生涯学習センター土地賃借料	30,711	30,711
	生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	5,166	4,836
	LED照明器具等賃借料	677	663
15節	鎌倉生涯学習センター耐震改修工事請負費 (継続事業・元年度分)	166,980	58,778
19節	神奈川県高圧ガス保安協会加入者負担金	36	36
27節	自動車重量税	7	7

・生涯学習センター利用状況

鎌倉	腰越	深沢	大船	玉縄(含分室)	合計
0件	3,271件	4,925件	3,242件	5,523件	16,961件
0人	42,178人	70,187人	59,834人	85,379人	257,578人

<主な特定財源>

・国県支出金	34,628
・地方債	19,200

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

育成事業

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 青少年育成
 施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年等

意図 地域社会における青少年等の健全育成のため。
 青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針の推進を図るため。
 青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。

効果 地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを図る。
 青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。
 青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

【 事業の内容 】

- ・研修会、講演会を開催し青少年指導員としての活動内容の向上に努めた。
- ・キャンプ等、小学生を対象とした各種事業を実施した。
- ・成人のつどいを実施した。
- ・子ども・若者育成プランの推進を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,486	6,486	5,529		957
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	青少年指導員報酬 62人		2,250	1,860
	青少年問題協議会委員報酬 8人		102	82
8節	講演会講師等謝礼		131	58
9節	青少年指導員費用弁償		11	5
11節	消耗品費		99	47
	印刷製本費		89	88
13節	成人のつどい事業委託料		1,738	1,485
	育成事業委託料		480	480
	放課後かまくらっ子事業委託料		100	100
	ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料		35	35
14節	成人のつどい芸術館使用料		359	299
19節	子ども会補助金		675	573
	青少年指導員連絡協議会補助金		417	417
<主な特定財源>				
	・国県支出金			300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

青少年会館管理運営事業

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・ 様々な年齢層の青少年を対象に、各種の講座を開催した。
- ・ 鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
43,356	43,356	36,080		7,276
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	会館嘱託員報酬 5人		7,863	7,862
	事務補助嘱託員報酬 3人		3,175	2,646
7節	臨時的任用職員賃金		1,928	1,824
8節	会館講師謝礼		2,022	1,734
9節	会館嘱託員等費用弁償		1,217	484
11節	消耗品費		659	384
	燃料費		12	12
	印刷製本費		83	83
	光熱水費		4,864	4,132
	鎌倉青少年会館ブロック塀維持修繕料		4,950	3,410
	鎌倉青少年会館2階プレイルーム系統空調機維持修繕料		526	526
	玉縄青少年会館空調機等維持修繕料		4,253	2,343
	備品修繕料		20	0
	医薬材料費		3	0
12節	電信料		288	191
	昇降機保守点検手数料		772	771
	電気工作物保守管理・点検等手数料		1,062	1,060
13節	清掃業務委託料		4,103	3,477
	夜間等管理業務委託料		3,409	3,025
	植木剪定・斜面草刈委託料		648	648
	空調機設備点検委託料		396	396
	機械警備委託料		204	204
	自動ドア保守点検委託料		111	111
	害虫駆除業務委託料		110	0
	レンジフード清掃委託料		102	102
	複写機保守点検委託料		78	36
	備品等廃棄処分委託料		48	47
	グリストラップ点検委託料		26	26

	鎌倉青少年会館敷地内ブロック塀の非破壊検査等業務委託料	0	152
14節	複写機等賃借料	422	394
22節	過少収納時補てん金	2	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 25 図書館費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

図書館管理運営事業

【 中央図書館 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、市民等の教養、調査、研究及びレクリエーション等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【 事業の内容 】

- ・効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。
- ・図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- ・図書館施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
152,620	151,520	146,042		5,478
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
1節	図書館業務嘱託員報酬 35人		44,222	44,085
	図書館協議会委員報酬 4人		168	74
	総務担当事務補助嘱託員報酬 1人		2,117	1,058
	近代史資料調査収集室嘱託員報酬 1人		1,680	1,680
	歴史的公文書選別等業務嘱託員報酬 2人		3,240	3,221
	専門的図書館業務嘱託員報酬 4人		8,705	8,560
7節	臨時的任用職員賃金		317	379
8節	資料提供等謝礼		10	3
9節	図書館業務嘱託員費用弁償		3,194	2,251
	総務担当事務補助嘱託員等費用弁償		345	332
11節	資料整理文具等消耗品費		1,643	1,438
	ブックスタート図書等消耗品費		982	964
	一般図書資料等消耗品費		26,025	26,040
	燃料費		1,240	961
	印刷製本費		10	0
	図書館光熱水費		5,460	4,258
	各所修繕料		1,220	1,182
	備品修繕料		110	110
	車両修繕料		80	48
12節	電信料		1,779	1,606
	運搬料		81	77
	エレベーター点検手数料		509	509
	多目的エレベーター定期点検手数料		510	510
	自家用電気工作物保守点検等手数料		536	473

	おはなしボランティア等保険料	83	81
13節	廃棄図書処理委託料	44	44
	中央図書館等巡回業務委託料	4,070	3,564
	複写機保守委託料	388	250
	各種水槽清掃業務委託料	135	135
	ボイラー清掃等業務委託料	156	319
	冷却塔清掃等業務委託料	95	95
	電動書架保守点検業務委託料	237	237
	冷凍機保守点検業務委託料	189	295
	自動ドア保守点検業務委託料	100	100
	植栽管理業務委託料	67	0
	総合警備業務委託料	97	97
	総合管理業務委託料	9,083	9,083
	設備等保守管理業務委託料	321	239
	「学習パック」等学校搬送業務委託料	195	184
	外壁アスベスト調査分析業務委託料	0	330
	「相模国鎌倉郡社寺境内筆彩色図」デジタル化作業委託料	152	152
	「相模国鎌倉郡社寺境内筆彩色図」保存手当て作業委託料	724	716
	近代史資料室整理業務委託料	4,802	4,644
14節	複写機賃借料	612	607
	コンピュータ機器等賃借料	14,334	14,214
	インターネット機器賃借料	373	370
	有料データベース使用料	789	786
	書誌情報データ使用料	900	900
	プライベートネットワーク機器賃借料	3,930	3,897
	図書館システム機器賃借料	1,644	1,592
18節	「相模国鎌倉郡社寺境内筆彩色図」備品購入費	172	172
19節	日本図書館協会会費等負担金	86	86
25節	図書館振興基金利子積立金	2	5
	図書館振興基金寄附等積立金	4,650	3,022
27節	自動車重量税	7	7

令和元年度中央図書館事業実施状況

本年度購入した資料	16,747点		
〃 寄贈を受けた資料	12,128点		
〃 廃棄した資料	31,816点	所蔵資料数	624,912点

・貸出利用状況

	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	34,447人	延115,563人	295,238冊(点)	29,714件
腰越図書館	12,318人	延61,489人	168,004冊(点)	16,278件
深沢図書館	14,462人	延72,593人	199,205冊(点)	18,565件
大船図書館	20,902人	延102,795人	261,146冊(点)	21,467件
玉縄図書館	13,787人	延62,660人	172,786冊(点)	14,581件
WEB			106,283冊(点)	294,017件
小計	95,916人	延415,100人	1,202,662冊(点)	394,622件
学校等貸出	小16、中5、他12		384パック	
合計	95,916人	延415,100人	1,202,662冊(点)	394,622件
	小16、中5、他12		384パック	

・その他の業務

	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	26,718件	36,574枚
腰越図書館	14,971件	4,289枚

・視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	74点
デイジー(視覚障害者用DVD)	212点

深沢図書館	17,931件	5,697枚
大船図書館	17,688件	5,532枚
玉縄図書館	13,944件	3,401枚
合計	91,252件	55,493枚

貸出機器数	117点
-------	------

・行事实施状況

	実施回数	参加人数
おはなし会	269回	3,428人
ブックスタート	33回	1,406人
講演会等	27回	1,808人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 国宝館費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

国宝館管理運営事業

文化財施設課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝5件43点、重文75件872点をはじめ、館藏品・寄託品併せて1,000件、5,000点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉国宝館を円滑に運営するため鎌倉国宝館協議会を開催し、また、非常勤嘱託員及び臨時的任用職員を雇用した。
- ・ 公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。
- ・ 特別展・平常展を開催し、また、関係図書を出版・頒布して市民等の利用に供した。
- ・ 収蔵資料を良好な環境の下で保存管理を行った。
- ・ 鎌倉国宝館の適切な維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,244	70,244	56,727		13,517
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	非常勤特別職員報酬 1人		1,800	1,800
	学芸嘱託員報酬 2人		1,944	1,458
	鎌倉国宝館協議会委員報酬 3人		124	32
7節	学芸業務補助臨時的任用職員賃金		717	682
8節	寄託等謝礼		350	372
	文化財普及啓発事業講師謝礼		200	0
	特別展等講師謝礼		500	51
9節	非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償		503	258
11節	消耗品費		1,648	1,451
	観覧券・ポスター・図録等印刷製本費		2,574	2,647
	国宝館光熱水費		8,872	8,165
	各所修繕料		8,428	3,838
12節	電信料		505	233
	美術品運搬料		2,375	1,263
	広告料		314	246
	消防設備点検手数料		504	497
	昇降機保守検査手数料		615	615
	自家用電気工作物保安業務手数料		235	215
	建物総合損害共済保険料		22	21
13節	展示補助業務委託料		160	226
	展示案内看板・懸垂幕製作業務委託料		283	283
	資料撮影業務委託料		165	165

	空調設備自動制御機器保守点検業務委託料	1,254	1,248
	空調設備保守点検業務委託料	494	494
	害虫駆除業務委託料	31	0
	機械警備業務委託料	256	256
	総合管理業務委託料	14,519	14,519
	植木剪定業務委託料	748	97
	文化財普及啓発業務委託料	4,800	1,778
	啓発物デザイン業務委託料	818	801
14節	土地賃借料	8,437	8,436
	ソフトウェア等使用料	77	98
18節	免震型展示ケース備品購入費	4,860	3,371
	フルカラー複合機購入費	575	575
19節	県博物館協会負担金	17	17
	氏家浮世絵コレクション補助金	519	519
22節	過少収納時補てん金	1	0

<主な特定財源>

	・国県支出金		1,512
--	--------	--	-------

文学館管理運営事業

文化人権課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 文化
施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館としたことに伴い、指定管理者に減少した利用料等の収入額相当について支払った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,891	77,481	77,398		83

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
11節	維持修繕料	5,061	5,052
13節	文学館指定管理料	70,649	70,648
19節	指定管理者リスク分担金(防火設備点検経費)	181	146
	新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館に係る費用負担金	0	1,552

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

保健体育運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。
- ・ スポーツの分野で活躍する子どもたちを支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,311	12,323	11,303		1,020
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	スポーツ推進審議会委員報酬 6人		368	62
	スポーツ推進委員報酬 63人		3,021	2,974
	事務補助嘱託員報酬 2人		2,117	2,117
	スポーツ施設管理嘱託員報酬 2人		1,987	1,987
8節	国体等出場者祝金等報償費		535	319
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		617	228
11節	燃料費		215	154
	車両修繕料		77	89
14節	ジュニアスポーツ栄誉表彰会場等使用料		167	166
19節	県スポーツ推進委員連合会等分担金		45	45
	体育協会補助金		2,985	2,985
	レクリエーション協会補助金		177	177

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

各種スポーツ行事事業

【 スポーツ課 】

※重点事業(事業CD:4-6-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 身近のところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成などを行い、地域に根ざすスポーツの促進を図った。
- ・ 市民の体力づくりや健康の増進、地域コミュニティの活性化を図った。
- ・ オリンピック・パラリンピックの機運を醸成するため、オリンピック・パラリンピアンとの交流や障がい者スポーツとマリンスポーツの普及・促進を図った。
- ・ ジュニアアスリート等の育成・支援や市民の競技力向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,705	15,905	14,339		1,566
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	オリンピック等強化指定選手奨励金		800	1,600
	オリンピック等との交流事業謝礼等		516	406
11節	消耗品費		88	75
	医薬材料費		10	9
13節	地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料		4,426	4,385
	生涯スポーツ普及事業委託料		188	185
	スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料		164	161
	健康ウォーク開催委託料		211	164
	競技スポーツ推進事業委託料		1,144	1,077
	ジュニアアスリート育成事業委託料		1,158	948
19節	鎌倉の海の魅力発信事業実行委員会負担金		6,000	5,329
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			4,533

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

学校体育施設開放事業 【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【 事業の内容 】

・地域の身近な学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
25,883	25,871	25,177		694
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	学校体育施設開放消耗品費		499	409
	夜間照明設備等修繕料		1,211	1,113
	大船小学校プール更衣室ロッカー交換修繕料		693	467
	備品修繕料		100	0
	医薬材料費		14	12
12節	毛布クリーニング手数料		9	0
13節	学校体育施設開放運営協議会業務委託料		386	386
	学校水泳プール一般開放監視等業務委託料		22,542	22,464
	夜間照明設備保守点検業務委託料		297	296
	学校開放備品類廃棄処分委託料		132	30

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

○行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】
健康福祉部スポーツ課

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	51,338	55,002
・ 2節 給料 一般職	23,199	23,915
一般職職員 6人		
短時間勤務職員		
・ 3節 職員手当等	19,608	21,686
扶養手当	677	1,169
地域手当	3,730	3,911
通勤手当	592	608
超過勤務手当	1,979	2,042
休日給	120	0
管理職手当	987	986
期末勤勉手当	10,079	11,349
住居手当	1,024	1,201
児童手当	420	420
・ 4節 共済費	8,531	9,401
市町村職員共済組合負担金	7,670	9,401
社会保険料	851	0
雇用保険料	10	0

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費

◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

体育施設管理運営事業

スポーツ課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 スポーツ施設の適切な管理運営等を行い、より多くの市民等の利用促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。
- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。
- ・PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入して市民に提供した。また、2月から新たに「こもれび山崎温水プール公募提案型条件付貸付事業」を開始した。
- ・前年度からの繰越明許費により鎌倉海浜公園水泳プールブロック塀改修修繕を実施した。
- ・鎌倉武道館について、耐震改修工事及び工事監理業務委託に着手し、継続費年割分の残額を翌年度へ逐次繰越した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
332,371	344,003	320,821	11,121	12,061
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	こもれび運営協議会委員謝礼		64	32
11節	消耗品費		2,182	2,117
	燃料費		60	53
	光熱水費		9,532	8,117
	鎌倉海浜公園水泳プールブロック塀改修修繕料 (前年度からの繰越明許費)		0	16,859
	スポーツ施設各所修繕料		5,191	9,795
	鎌倉海浜公園プール高圧ケーブル修繕料		1,670	0
	備品修繕料		806	805
12節	スポーツ施設予約システムインターネット利用等電信料		1,060	886
	鎌倉海浜公園水泳プール電気設備保守点検等手数料		461	164
	スポーツ施設火災保険料		127	399
13節	鎌倉海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料		20,856	20,801
	鎌倉海浜公園水泳プール機械警備業務委託料		384	384
	鎌倉海浜公園水泳プール自動券売機保守点検業務委託料		49	49
	鎌倉海浜公園水泳プールろ過機等保守点検業務委託料		255	255
	鎌倉海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料		314	314
	スポーツ施設指定管理料		75,329	75,329

	西御門テニスコート管理業務委託料	3,495	3,495
	深沢多目的スポーツ広場トイレ清掃業務委託料	458	453
	こもれび山崎温水プール管理運営委託料	1,952	1,942
	電化製品回収・処理業務委託料	132	53
	スポーツ施設植栽等管理業務委託料	218	0
	鎌倉武道館天井耐震改修工事監理委託料 (継続事業・令和元年度分)	3,300	1,010
14節	西御門テニスコート土地賃借料	2,122	1,180
	こもれび山崎温水プール施設整備賃借料	84,262	70,220
	鎌倉海浜公園水泳プール更衣室棟等賃借料	9,801	9,387
	スポーツ施設予約システム機器等賃借料	1,829	1,788
	鎌倉武道館駐車管制機器賃借料	3,687	1,009
	深沢多目的スポーツ広場仮設トイレ賃貸借賃借料	937	0
15節	鎌倉武道館天井耐震改修工事請負費(継続事業・令和元年度分)	89,452	80,621
19節	縣市町村電子自治体共同運営協議会負担金	2,892	2,891
	こもれび山崎温水プールPFI事業者リスク分担金	1,773	1,934
	指定管理者リスク分担金	805	2,184
	鎌倉武道館天井耐震改修工事に伴う収入補填負担金	6,916	6,295

<主な特定財源>

・国県支出金	7,286
・地方債	57,500

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ施設の整備

体育施設整備事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 多様なニーズに対応できる施設整備を進め、スポーツを身近なものにしていくため。

効果 スポーツ施設の整備を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体、関係機関等との協議を進め、スポーツ施設整備の推進を図った。
- ・ スポーツ施設を建設するための基金を運用した。
- ・ 寄附金を基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,926	4,326	3,699		627
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
25節	スポーツ施設建設基金利子積立金		26	1
	スポーツ施設建設基金寄附積立金		4,900	3,698

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金

【 財政課 】

【 事業の内容 】

- ・長期債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,661,187	3,665,235	3,665,234		1
<支出内訳>				
23節 財政融資資金償還金			当初予算額	支出済額
地方公共団体金融機構償還金			1,952,651	1,956,698
旧郵政公社資金償還金			228,997	228,997
全国市有物件災害共済会償還金			735,247	735,247
神奈川県市町村振興協会償還金			60,991	60,991
神奈川県償還金			321,158	321,158
市中銀行等償還金			61,249	61,249
神奈川県市町村職員共済組合償還金			293,956	293,956
			6,938	6,938
令和元年度借入状況				
事業名	借入額	借入先		
公園緑地事業	183,400	財政融資資金	135,800	
		かながわ信用金庫	47,600	
地方道路等整備事業	310,600	財政融資資金	58,600	
		かながわ信用金庫	252,000	
学校教育施設等整備事業	826,900	財政融資資金	75,800	
		市町村振興協会	251,200	
		神奈川県	101,200	
		かながわ信用金庫	398,700	
鎌倉芸術館設備改修事業	132,400	財政融資資金	11,300	
		かながわ信用金庫	121,100	
生涯学習センター耐震改修事業	19,200	財政融資資金	4,600	
		市町村振興協会	14,600	
鎌倉武道館天井耐震改修事業	57,500	財政融資資金	10,800	
		市町村振興協会	46,700	
災害復旧事業	146,700	財政融資資金	146,700	
消防車両購入事業	159,800	市有物件災害共済会	18,000	
		かながわ信用金庫	141,800	
鎌倉芸術館屋上防水修繕事業	14,800	市町村職員共済組合	14,800	
深沢行政センター屋上防水修繕事業	9,100	市町村職員共済組合	9,100	
史跡朝夷奈切通土地購入事業	3,600	市町村職員共済組合	3,600	
緊急防災・減災事業	78,900	かながわ信用金庫	78,900	
名越やすらぎセンター耐震改修事業	38,200	かながわ信用金庫	38,200	
名越クレーンセンターバグフィルターろ布修繕事業	32,700	かながわ信用金庫	32,700	
(仮称)浄明寺五丁目広場整備事業	20,100	かながわ信用金庫	20,100	
源氏山公園第一公衆トイレ改築事業	25,700	かながわ信用金庫	25,700	
鎌倉駅西口駅前広場整備事業	13,200	かながわ信用金庫	13,200	
合 計	2,072,800			
30年度末残高	元年度償還額	元年度借入額	元年度末現在高	
35,698,852	3,665,234	2,072,800	34,106,418	

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子 【 財政課 】

【 事業の内容 】

- ・長期債償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
291,191	265,191	264,913		278
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
23節 財政融資資金利子		183,181	165,605	
地方公共団体金融機構利子		15,073	14,473	
旧郵政公社資金利子		20,880	20,880	
全国市有物件災害共済会利子		499	48	
神奈川県市町村振興協会利子		28,972	23,824	
神奈川県利子		6,565	6,398	
市中銀行等利子		36,015	33,655	
神奈川県市町村職員共済組合利子		6	30	

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

借入金等利子

【 財政課 】

【 事業の内容 】

- ・ 資金運用で一時的に借入が必要となった場合及び財政調整基金等の繰替運用をした場合の利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
117	117	96		21

< 支出内訳 >

当初予算額 支出済額

23節 一時借入金等利子

117

96

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

利子負担金

【 公的不動産活用課 】

【 事業の内容 】

・鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,175	1,275	1,204		71

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 鎌倉市土地開発公社利子負担金

4,175

1,204

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

貸付金 【 財政課 】

【 事業の内容 】

- ・鎌倉市土地開発公社を健全に経営するための資金がなかったため、貸付けを実施しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,000	10,000	0		10,000

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
21節	鎌倉市土地開発公社貸付金	10,000	0